

日本の障がい者の図書館サービスと海外との違いについて

城北高校203HR服部美月

画像出典：
(<https://www.unicef.or.jp/kodomo/sdgs/17goals/11-cities>)



目的、期間、
実践者について

- 目的

日本と海外での障害者に向けた図書館サービスがどのようなものか調べ比較し、今後どのようにすればよりよくなるか考えてみた。

期間

8月～12月

実践者

203HR 長尾 服部



内容

ネットやフィールドワーク等で調べ内容をまとめ比較した。

主に障害者や高齢者へサービスに焦点を向け調べた。

日本でも行っているデイジー図書、マルチメディアデイジー図書について詳しく調べた。

結果

障害者用のサービスは各国でも行っているが、高齢者へ向けたサービスはあまり行われていないことが分かった。

デジタル図書、マルチメディアデジタル図書は様々な国で利用されておりメジャーなサービスであることが分かった。

あまり図書館サービスを知っている人がいなかった。

これからは多くの人に伝え、様々なサービスを多くの人と考えることができればサービスはより良いものになると感じた。